

# 教育文化会館事業部



はじめての歌舞伎舞踊「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」  
令和元年5月16日（木）

## 教育文化会館事業部

### 事業体系

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次により行った。

## 事 業 体 系

### 教育文化会館事業部

#### 管理運営事業 — 貸館事業、施設の維持管理等

#### 主催事業

- 1 芸術文化を創造し、発信する事業
  - (1)良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供
  - (2)札幌の舞台芸術の創造・発表事業
  - (3)文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業
- 2 芸術文化の普及振興のため、芸術文化に対する育成・助成・支援を行う事業
  - (1)子どもたちのための文化芸術活動の支援事業
  - (2)市民と文化芸術をつなぐ人材の育成・支援事業
  - (3)学校教育における芸術文化活動の支援
  - (4)将来の文化芸術活動を活性化させるための情報の収集・提供事業
- 3 札幌市民芸術祭
- 4 広報活動
- 5 市民ギャラリー事業

## 管 理 運 営 事 業

### ○各施設の利用状況

		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
札幌市教育文化会館				
大ホール	利用率	78.3%	81.0%	70.4%
	利用料金収入	80,949,530円	88,485,770円	72,516,070円
小ホール	利用率	82.4%	78.8%	79.3%
	利用料金収入	24,889,000円	25,959,120円	27,180,790円
リハーサル室・研修室等	利用料金収入	43,590,620円	44,676,230円	38,012,900円
利用料金収入合計		149,429,150円	159,121,120円	137,709,760円
総入場者数		481,727人	587,577人	539,904人
アウトリーチ	実施数	4件	6件	3件
	参加者数	285人	1,218人	654人
札幌市民ギャラリー				
展示室（第1～第5展示室）	利用率	84.8%	84.0%	80.1%
	観覧者数	140,699人	138,313人	115,454人
	利用料金収入	19,670,800円	19,487,380円	19,479,040円

※平成30年9月6日～9月13日まで北海道胆振東部地震により休館。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年2月23日～3月31日までの主催事業を原則中止または延期したほか、同期間における貸館利用取消に対する返金を行った。

※利用料金収入には、利用取消手数料収入を含まない。

#### 【参考】

平成30年度全国公立文化施設平均稼動率

大ホール（1,000席以上）60.4% 小ホール（500席未満）65.7%

（出典 公益社団法人全国公立文化施設協会「令和元年度 劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査研究報告書」）

① 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

## 主催事業

### 芸術文化を創造し、発信する事業

#### ① 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

札幌市教育文化会館の有する舞台機構を最大限に活かし、先進的な舞台芸術作品、次世代へ伝えてゆくべき伝統芸能の両面から、質の高い舞台芸術作品を上演した。また、上演にあわせ舞台作品の理解を深めるためのセミナーを実施し鑑賞者層の拡大に努めた。

#### ① 松竹大歌舞伎

平成31年度公益社団法人全国公立文化施設協会主催 東コースの松竹大歌舞伎全国巡回公演を上演した。



期日：令和元年7月6日（土）

開演 昼の部13:00 夜の部17:30

会場：大ホール

主催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、  
株式会社北海道新聞社、道新スポーツ、株式  
会社エフエム北海道、株式会社道新文化事業社  
特別協力：株式会社テレビ北海道、株式会社道新サービ  
スセンター オントナ事業部

出演：松本白鶴、松本幸四郎、市川高麗蔵、  
大谷廣太郎、松本錦吾、市川猿之助 ほか

演目：「口上」「引窓」「色彩間荔豆」

入場料：全席指定

一等席12,000円（教文ホールメイト11,500円）

二等席10,000円（教文ホールメイト9,500円）

入場者数：2,059人（昼の部1,014人、夜の部1,045人）

#### ② 人形浄瑠璃文楽

日本の代表的な伝統芸能の一つである「文楽」を身近に鑑賞していただくことを目的として開催した。開催を通じて太夫、三味線、人形の三位一体で醸し出す文楽の素晴らしさを伝えたほか、外国人への鑑賞支援の一環として英語のイヤホンガイドの導入や、和装・和小物持参でプレゼント品を配布するといった「和文化プロジェクト」も実施した。



撮影：滝澤めぐみ

期日：令和元年10月10日（木）

開演 昼の部13:30 夜の部18:30

会場：大ホール

主催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、  
公益財団法人文楽協会

共催：株式会社北海道新聞社

出演：太夫 竹本津駒太夫、三味線 竹澤團七、  
人形 桐竹勘十郎 ほか

演目：昼の部 「生写朝顔話」明石船別れの段 /

笑い薬の段 / 宿屋の段 / 大井川の段

夜の部 「ひらかな盛衰記」松右衛門内の段 /  
逆櫓の段

「日高川入相花王」渡し場の段

入場料：全席指定5,000円

（教文ホールメイト、KitaraClub会員4,500円）、  
U-25席3,000円

英語対応イヤホンガイド席4,500円

イヤホンガイド貸出料500円

入場者数：925人（昼の部460人、夜の部465人）

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### ③教文伝統芸能シリーズ「能楽なう」

能のシテ方五流派のうち、下掛りと呼ばれる金春流、金剛流の二流派に加え、大蔵流の狂言方を招き、能舞台を使用した本格的な能楽公演を開催した。

ホワイエでは「和文化プロジェクト」と称し、札幌能楽会、外沢照章氏の協力を得て、能面や楽器、また、本公司出演者であるシテ方の中村氏、宇高氏が舞台で使用している扇など様々な展示を行った。また、外国人向けに英語対応タブレットを使用できる席を設定した。



撮影：松本久木

#### 【「能楽なう」イベント

##### 開かれる幽玄の世界～能楽展示～】

札幌市図書・情報館と札幌文化芸術交流センターSCARTSとの連携のもと、9月4日に開催された「能楽なう」のイベントとして開催した。札幌能楽会の協力のもと、能面や扇の展示を行ったほか、札幌市図書・情報館と連携し、能楽についての書籍の展示などを行った。



期 日：令和元年7月12日（金）～15日（月・祝）

10:00～18:00（15日は17:00まで）

会 場：SCARTSスタジオ（札幌市民交流プラザ2F）

入場料：無料

入場者数：1,350人

#### 【中学生向け能楽セミナー】

市内3校の中学校の生徒が参加し、能楽師が能やお囃子について解説したほか、セミナーの最後に「羽衣」を上演した。



撮影：松本久木

期 日：令和元年9月3日（火） 13:50～15:00

会 場：大ホール（能舞台）

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金

（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）

独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：豊嶋晃嗣（金剛流地謡）、宇高竜成（金剛流シテ方）、宇高徳成（金剛流地謡）、成田達志（囃子方）ほか

演 目：「羽衣」

入場料：無料

講 師：豊嶋晃嗣（金剛流シテ方）

入場者数：187人

#### 【公演】

期 日：令和元年9月4日（水） 開演18:30

会 場：大ホール（能舞台）

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

共 催：株式会社北海道新聞社

企画制作：伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス（京都芸術センター）

特別協力：札幌テレビ放送株式会社

出 演：中村昌弘（金春流シテ方）、宇高竜成（金剛流シテ方）、茂山千五郎（大蔵流シテ方）ほか

演 目：金春流能『葛城 大和舞』、金剛流能『雷電』、大蔵流狂言『左近三郎』

入場料：指定席

S席6,000円、A席3,000円

（当日券はS席6,500円、A席3,500円）

（S、A席は教文ホールメイト500円割引）

U-25席（S席4,500円、A席1,500円）

英語対応タブレット席3,000円

自由席 ちょっと立ち寄り席1,000円

1 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

ペア席1,500円（2枚分）

入場者数：533人

④はじめての歌舞伎舞踊

新規

歌舞伎の中でも舞踊の部分に着目し、はじめての人にもわかりやすく、解説と実演を交えて紹介した。本事業はプログラムを2つに分け、プレ公演では舞台上客席を設け、歌舞伎音楽の解説や衣装演出「ぶっ返り」の実演を観客の間近で行った。本公演ではなくまどり化粧の実演や舞台大道具の話のほか、「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」を上演した。昨年度から引き続き、外国人鑑賞者支援の一環としてイヤホンガイドを利用した英語解説サービスを実施した。



【プレ講座】

期 日：令和元年5月16日（木） 開始15:00

会 場：小ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出 演：望月太美一希、山本康人、向平美希、

青木玖璃子（yhs）

入場料：全席自由1,000円

入場者数：54人

【本公演】

期 日：令和元年5月16日（木） 開演18:30

会 場：小ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

企 画：ロゴ有限会社

協 力：関西舞台株式会社、一般社団法人関西伝統芸能女流振興会、公益財団法人札幌国際プラザ、札幌圏大学国際交流フォーラム

助 成：芸術文化振興基金

出 演：向平美希、小桜佳之輔、森本加奈子、さつき 緑万寿、阿万由希子、青木玖璃子（yhs）、最上怜香（yhs）

演 目：「伊達娘恋緋鹿子」火の見櫓の段

入場料：全席自由3,000円（教文ホールメイト2,500円）

U-25席1,500円

英語対応イヤホンガイド席1,500円

イヤホンガイド貸出料500円

入場者数：287人

⑤虹のかけら～もうひとりのジュディ 新規

優れた演劇作品を招聘し、市民に鑑賞の機会を提供するとともに、市内の演劇鑑賞層の拡大を図り、演劇活動の活性化に繋げることを目的として、一般社団法人舞台芸術共同企画との共催事業として「虹のかけら～もうひとりのジュディ」を上演した。



期 日：令和元年11月6日（水） 開演19:00

会 場：大ホール

主 催：株式会社北海道新聞社、北海道文化放送株式会社、舞台芸術共同企画

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

構成・演出：三谷幸喜

出 演：戸田恵子

振付・ステージング：本間憲一

音楽監督：荻野清子

ピアノアレンジ：荻野清子

ベース：平野なつき

ドラム：BUN Imai

入場料：全席指定6,500円（教文ホールメイト6,000円）

入場者数：1,005人

**教育文化会館事業部**  
**主催事業**

**2 札幌の舞台芸術の創造・発表事業**

札幌独自の舞台芸術作品の創造や、地元の舞台芸術創作活動を普及するための事業を行った。

**①教文演劇フェスティバル2019**

札幌の演劇の振興と市民への普及を目的とし、地元演劇関係者らと協力しながら約1か月に渡って、様々な企画を通して演劇の魅力を伝える。平成20年度から中心企画として開始した「短編演劇祭」のほか、初心者から経験者まで参加できる演劇ワークショップ、「短編演劇祭」の前日にはイベント「前夜祭」も併せて行った。



撮影：折田写真

期　日：令和元年7月13日（土）～8月31日（土）  
会　場：大ホール、研修室401、研修室403、練習室A  
主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）  
教文演劇フェスティバル事務局  
協　力：日本劇作家協会北海道支部  
助　成：文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

**暁の演劇ワークショップ**

**【とりあえず戯曲書いてみるコース】**

期　日：令和元年7月13日（土）、20日（土）、  
8月18日（日）14：00～18：00  
8月27日（火）19：00～20：30  
会　場：研修室403（7/13、8/18）  
研修室401（7/20）、大ホール（8/27）  
講　師：南参（yhs）  
受講料：2,000円  
参加者数：4人

**【とりあえず演じてみるコース】**

期　日：令和元年8月3日（土）、24日（土）

14:00～18:00

8月25日（日）18:00～21:00

8月27日（火）19:00～20:30

会　場：練習室A（8/3）、研修室401（8/24、25）

大ホール（8/27）

講　師：前田透（脚本家、演出家、舞台俳優）

深浦佑太（舞台俳優、シナリオライター、  
脚本家、演技講師）

受講料：2,000円

参加者数：10人

**【鴻上尚史氏「役者のためのワークショップ】**

期　日：令和元年8月17日（土）14:00～21:00

8月18日（日）13:00～21:00

会　場：研修室401

講　師：鴻上尚史（作家・演出家）

受講料：15,000円

参加者数：18人

**【教文短編演劇祭2019イベント「前夜祭】**

期　日：令和元年8月30日（金）開演19:00

会　場：大ホール

M　C：河野真也（お笑いタレント）

ゲスト：鴻上尚史（作家・演出家）

石塚慶生（松竹・映画プロデューサー）

江田由紀浩（ELEVEN NINES/俳優・演出家）

明逸人（ELEVEN NINES/俳優・演出家）

戸田恵子（女優・声優）

入場料：無料（要入場券）

入場者数：207人

**【教文短編演劇祭2019】**

優　勝：空宇宙（名古屋）

ベスト俳優賞：関戸哲也（空宇宙）

期　日：令和元年8月31日（土）開演14:00

会　場：大ホール

M　C：川井J竜輔（役者）、中澤千智

ゲスト審査員：石塚慶生（松竹・映画プロデューサー）

鴻上尚史（作家・演出家）

戸田恵子（女優・声優）

出演者・演目：マイペース「ラスト・ショウ」（札幌）

Gフランケン「ドッキリ・タイムズ」（札幌）

Mike堂「おそらく地球は滅亡します。」（金沢）

芸術文化を創造し、発信する事業

## ② 札幌の舞台芸術の創造・発表事業

空宇宙「ショウアワセルフ」（名古屋）  
星くずロンリネス「ヒーローショウ」（札幌）

入場料：全席自由

前売1,500円（教文ホールメイト1,000円）

当日2,000円（教文ホールメイト1,500円）

入場者数：488人

### ② 教文オペラ

地元のオペラ団体と協力し、ホールでのオペラ公演をはじめとして、ワンコインコンサート、歌のお届けコンサートなど幅広い事業を行い、オペラの普及に努めた。

期 日：令和元年8月20日（火）～12月15日（日）

会 場：大ホール、小ホール ほか

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

### 【オペラ公演】

#### （1）教文オペラプログラム

北海道二期会創立55周年記念公演

オペラガラ・コンサート＆歌劇「道化師」



期 日：令和元年11月23日（土・祝）開演14:00

11月24日（日）開演14:00

会 場：大ホール

演 目：第1部 オペラガラコンサート

P.マスカーニ作曲 歌劇『カヴァレリア・ルスティカーナ』より「ママでも知る通り」、P.チャイコフスキー作曲 歌劇『スペードの女王』より「もう真夜中近い」 ほか  
第2部 レオンカヴァッロ作曲 オペラ「道化師」全2幕 原語上演・字幕付き

出 演：増田享子、岡崎正治、原慎一郎（OPERA LABO歌織座）、江川佳郎、内田智一、北海道二期会合唱団、HBC少年少女合唱団ジュニアクラス

入場料：全席指定

SS席12,000円、S席10,000円、

A席8,000円、B席6,000円、C席4,000円、

U-25席3,000円、教文ホールメイト5%割引

入場者数：1,434人（23日：710人、24日：724人）

#### （2）教文オペラプログラム

G.Chiaro presents 「Va pensiero sull'ali Dorate」

～行け、黄金の翼にのって～



期 日：令和元年12月4日（水）開演18:30

12月5日（木）開演18:30

会 場：小ホール

指 挥：佐藤宏

演 出：松本重孝

出 演：大野浩司、北蘭彩佳、荏原孝弥、倉岡陽都美、折江忠道 ほか

入場料：指定席4,500円、自由席3,500円、

学生自由席1,500円、

教文ホールメイト5%割引

入場者数：453人（4日：223人、5日：230人）

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### (3) 教文オペラプログラム

LC アルモーニカ 「真説カチカチ山」  
「ロングクリスマス ディナー」



期 日：令和元年12月14日（土）開演17:00  
12月15日（日）開演14:00

会 場：小ホール  
指 挥：河本洋一  
演 出：三浦安浩、三浦奈綾  
出 演：LC アルモーニカ  
入場料：指定席6,000円、自由席5,000円  
教文ホールメイト 5 %割引  
入場者数：331人（14日：138人、15日：193人）

【子どものためのコンサート】  
教文オペラファミリープログラム  
ママと子どものはじめての音楽会  
～こんにちは！オペラ～



期 日：令和元年11月14日（木）開演11:00  
会 場：小ホール  
助 成：文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会  
出 演：東條磨見子、成田恵、菅原弥生、小貫多喜子、  
佐藤栄里子、大野千里、今野博之（札幌オペラシンガーズ）  
プログラム：エーデルワイス、闘牛士の歌、サウンド・オブ・ミュージックメドレーほか

入場料：全席自由500円

入場者数：262人

#### 【教文オペラ歌のお届けコンサートプログラム】

##### 札幌市立澄川小学校

期 日：令和元年8月20日（火）

①11:35～12:20（1年生～3年生対象）

②13:35～14:20（4年生～6年生対象）

出 演：北海道二期会

プログラム：歌劇『ホフマン物語』より「舟歌」、「フニクリフニクラ」ほか

入場料：無料

入場者数：504人

芸術文化を創造し、発信する事業

### ③文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業

#### ③文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業

##### ①能楽鑑賞のひととき

札幌の能楽愛好団体による能の発表会を屋根付き能舞台で行った。



期 日：平成31年4月28日（日）開演13:30

主 催：札幌能楽会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

会 場：大ホール（能舞台）

出 演：札幌能楽会

演 目：「羽衣」、「鞍馬天狗」、「経正」 ほか

入場料：1,500円（教文ホールメイト1,200円）

※小・中・高校生無料

入場者数：340人

##### ②札幌能楽会創立60周年記念能

新規

札幌能楽会創立60周年記念として開催した。能のシテ方五流派のうち、観世流、宝生流、喜多流の三流派に加え、和泉流の狂言方を招き、能舞台を使用した能楽公演を開催した。



期 日：令和元年7月21日（日）開演13:30

主 催：札幌能楽会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

会 場：大ホール（能舞台）

出 演：塩津哲生、野村萬斎、観世喜正 ほか

演 目：喜多流「隅田川」、狂言「蚊相撲」、観世流「船辨慶」ほか

入場料：S席8,000円、A席6,000円

教文ホールメイト5%割引

入場者数：986人

##### ③人形劇フェスティバル2020－さっぽろ冬の祭典－

人形劇の魅力を広く市民に紹介するとともに、札幌における人形劇の普及および発展のため、市内の人形劇サークル合同による大作の上演のほか、過去に使用した人形などを展示する人形の展示を実施した。



会 場：小ホール、ギャラリー

主 催：札幌人形劇協議会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

後 援：札幌市PTA協議会、札幌市小学校長会 ほか

##### 【公演】

期 日：令和2年2月22日（土）、23日（日・祝）

各日①開演11:00 ②開演14:00

会 場：小ホール

演 目：「氷の魔女と太陽の子ら」

入場料：全席自由

前売1,200円、当日1,500円

（教文ホールメイト1,000円）、

ペア券2,200円（要予約）、

団体料金（10人以上）1,000円

入場者数：688人

（22日①150人 ②178人、23日①178人 ②182人）

## 教育文化会館事業部

主催事業

### 【人形展】

過去の人形劇フェスティバル冬の祭典より、登場した人形を展示した。

期 日：令和2年2月22日（土） 10:00～16:00  
2月23日（日・祝） 10:00～15:30

会 場：ギャラリー

入場料：無料

入場者数：210人（22日74人、23日136人）

### ④さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座二十五周年記念公演

人形浄瑠璃2020

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。



期 日：令和2年3月7日（土） 開演13:30  
3月8日（日） 開演13:30

会 場：大ホール

主 催：さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

後 援：北海道、北海道教育委員会 ほか

演 目：「通し狂言 大黒屋光太夫ロシア漂流記」

演 出：西川古柳（八王子車人形西川古柳座五代目家元）

入場料：全席自由

前売2,500円（教文ホールメイト2,200円）、

当日3,000円、学生1,000円

入場者数：—

### ⑤子ども舞踊祭 Junior Festival

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期。

期 日：令和2年3月27日（金） 開演18:00

会 場：大ホール

主 催：札幌洋舞連盟

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

入場料：1,800円

入場者数：—

① 子どもたちのための文化芸術活動の支援事業

芸術文化の普及振興のため、芸術文化に対する育成・助成・支援を行う事業

① 子どもたちのための文化芸術活動の支援事業

舞台芸術に触れ、プロと出会う体験を通して将来の舞台芸術の表現者と愛好者を育成する。子どもや若者をはじめとする市民を対象に、舞台芸術との出会いとなるワークショップとその成果発表公演を実施した。

① 子ども演劇ワークショップ

小・中学生の参加者が、地元劇団の演出家や役者達と長期間のワークショップ（以下、WS）を通じて演劇的な遊びや、表現方法を学びながら、作品を創り上げて発表公演を行った。また、通常 WS の他に、世田谷パブリックシアター、および演劇 WS ファシリテーターのすずきこーた氏、有吉宜人氏を講師に迎えた WS 並びに事業の企画方法などを中心とした当館職員向けレクチャーを実施した。



【ワークショップ】

期 日：令和元年9月6日(金)～令和2年1月9日(木)

会 場：小ホール ほか

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

企画制作：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、

ELEVEN NINES、tatt.inc

協 力：世田谷パブリックシアター、d-SAP

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金

（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）

独立行政法人日本芸術文化振興会

講 師：納谷真大（ELEVEN NINES）

参加料：5,000円

参加者数：22人

【発表公演】

「ハックルベリーフィンみたくなりたくて」

期 日：令和2年1月9日(木) 開演19:00

会 場：小ホール

原 作：マーク・トウェイン

「ハックルベリー・フィンの冒險」

翻 訳：西田実

脚 色：納谷真大、後藤七瀬（ELEVEN NINES）

演 出：納谷真大（ELEVEN NINES）

出 演：子ども演劇ワークショップ参加者、

梅原たくと、菊地颯平、大作開、宮田桃伽、  
沢井星香（ELEVEN NINES）

入場料：全席自由

前売一般1,500円（当日2,000円）

教文ホールメイト1,200円（当日1,700円）

中学生以下1,000円（前売・当日共通）

入場者数：306人

② 小・中学生のための能楽入門

能楽の普及振興と次世代の愛好者育成のため、シテ方宝生流の能楽師・小倉健太郎氏を講師に招き、小学校3年生から中学校3年生を対象に日本の伝統芸能である能楽の謡と仕舞を体験するワークショップを開催した。



期 日：令和元年7月30日(火)、31日(水)

13:30～15:30

会 場：研修室401

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

講 師：小倉健太郎（宝生流シテ方）

協 力：札幌宝生会

受講料：1,000円

参加者数：11人

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### ③夏休み子ども体験新喜劇

放送作家・砂川一茂氏を講師に招き、小学生から中学生を対象にした笑いの基本的なテクニックと喜劇の面白さ、コミュニケーションとチームワークづくりを体験するワークショップを開催した。



期　日：令和元年7月27日（土）、28日（日）

10:00～15:00

会　場：研修室401

主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

講　師：砂川一茂（放送作家）

参加料：1,000円

参加者数：25人

#### 2 市民と文化芸術をつなぐ人材の育成・支援事業

市民を対象としたワークショップとその成果としての実演を通して、参加者が新しい創造活動と出会いを経験した。

#### ①教文13丁目笑劇一座

一般公募の市民によって構成された喜劇団の活動の支援を継続する。市内各所や高齢者施設などで無料ライブやお笑い出張公演を行い、市民が中心となって笑いの輪を広げる活動を行った。



期　日：平成31年4月1日（月）～令和2年3月31日（火）

会　場：練習室　ほか

主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

教文13丁目笑劇一座

参加者数：10人

#### 【公演】

教文13丁目笑劇一座 第12回公演

「昭和から令和へ…怒濤の喜劇人生『高石太物語』」

期　日：令和2年1月18日（土）開演15:00

主　催：教文13丁目笑劇一座

共　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

会　場：小ホール

入場料：全席自由

一般2,000円（教文ホールメイト1,600円）、  
学生1,000円

入場者数：132人

#### 【出張公演】

（1）大通地区にぎわいフェスタ2019

期　日：令和元年5月26日（日）16:15～16:45

会　場：大通地区にぎわいフェスタ2019

（大通公園西11丁目）

入場料：無料

## 芸術文化の普及振興のため、芸術文化に対する育成・助成・支援を行う事業

### ②市民と文化芸術をつなぐ人材の育成・支援事業

#### (2) 第10回札幌市民ギャラリー出張公演

期 日：令和元年7月15日（月・祝） 11:00～16:50  
会 場：札幌市民ギャラリー  
入場料：無料  
入場者数：93人

#### 【アウトリーチ】

##### (1) 第24回もえれパークサイドの夏祭り

期 日：令和元年7月21日（日） 13:00～13:30  
会 場：もえれパークサイド（東区）  
入場料：無料  
入場者数：100人

##### (2) フォーシーズン南34条夏祭り

期 日：令和元年7月28日（日） 13:45～14:30  
会 場：フォーシーズン南34条（南区）  
入場料：無料  
入場者数：50人

#### ②ダンスワークショップ

年齢や性別、身体能力にとらわれない市民参加型のダンスのワークショップを行い、最終日にショーアイングを行った。また、親子で楽しめる企画である「ゆるぎゅっぽん」を開催し、乳幼児と保護者が身体を動かすワークショップを行った。



期 日：令和元年11月9日（土）～令和2年2月9日（日）  
会 場：リハーサル室 ほか  
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）  
助 成：文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会  
協 力：京都芸術センター（公益財団法人京都市芸術文化協会）

#### 【ようこそ！朝活!!昭和歌謡曲で爽やか小躍り】

期 日：令和元年11月9日（土）、10（日）  
10:00～11:30  
会 場：リハーサル室B  
講 師：牛島有佳子（昭和レディ）  
講師アシスタント：佐々木理恵（昭和レディ）  
参加料：1,000円  
参加者数：7人

#### 【ゆるぎゅっぽん】

期 日：令和2年1月19日（日）、20日（月）  
10:00～11:30  
会 場：研修室402  
講 師：櫻井ヒロ、河野千晶（micelle）  
音 楽：さとうしほ  
参加料：500円  
参加者数：54人（19日：13組29人、20日：12組25人）

#### 【教文ダンスワークショップ 創作編】

期 日：令和2年1月30日（木）～2月9日（日）  
会 場：研修室401 ほか  
講 師：櫻井ヒロ、河野千晶（micelle）  
講師アシスタント：大平詩織  
協 力：森迫暁夫（美術家）  
参加料：2,000円  
参加者数：18人

#### 【ショーアイング】

期 日：令和2年2月9日（日） 開演14:00  
会 場：研修室401  
演出・構成・振付：micelle（櫻井ヒロ、河野千晶）  
音 楽：さとうしほ、小山内崇貴  
出 演：ワークショップ参加者、micelle、昭和レディ  
入場料：無料  
入場者数：37人

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### ③学校教育における芸術文化活動の支援

舞台芸術活動の将来を担う小・中・高校生の育成を目的に、全市的な舞台芸術活動発表の場を提供した。

##### ①第37回札幌市小学校児童音楽祭

札幌市の小学校における豊かな音楽活動の発展と児童の音楽を愛好する心情の育成を目的に開催する合唱と器楽の演奏会を支援した。

期 日：令和2年2月1日（土） 開演10:30

会 場：大ホール

主 催：北海道音楽教育連盟札幌市小学校支部、  
札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

協 賛：札幌市教育協会

後 援：札幌市教育委員会、札幌市小学校長会、  
北海道音楽教育連盟

出演者数：700人

入場料：無料

入場者数：800人

##### ②第71回札幌市中学校音楽会

音楽活動の将来を担う中学生の育成を目的に、芸術文化の普及振興事業として開催した。各地区より選抜された学校が合唱、吹奏楽、和太鼓、リコーダーの演奏をおこなった。

期 日：令和元年10月27日（日） 開演10:30

会 場：大ホール

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市教育文化会館  
(札幌市芸術文化財団)、札幌市教育委員会

後 援：札幌市中学校長会、札幌市中学校吹奏楽研究  
協議会、札幌市合唱教育研究会 ほか

出演校数：合唱7校、吹奏楽14校、和太鼓1校、リコーダー1校

出演者数：609人

入場料：無料

入場者数：820人

##### ③第65回高文連石狩支部演奏会

高文連石狩支部加盟の89校が2日間にわたり日本音楽・器楽管弦楽・吹奏楽・合唱の4部門で日頃の成果を発表した。

全北海道大会推薦校

日本音楽部門：北海道札幌西高等学校

器楽管弦楽部門：北海道札幌月寒高等学校、酪農学園  
大学附属とわの森三愛高等学校

吹奏楽部門：北海道札幌白石高等学校、北海高等学校、

北海道石狩南高等学校、北海道札幌啓成  
高等学校

合唱部門：札幌山の手高等学校、市立札幌藻岩高等学校

期 日：令和元年6月20日（木） 開演11:00

6月21日（金） 開演11:00

会 場：大ホール

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部音楽専門部

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出 演：石狩管内89校（2,941人）

入場料：400円

入場者数：2,246人

##### ④中文連演劇ワークショップ2019

札幌市内中学校の演劇部員を対象に、演劇についての知識や表現力を磨く演劇ワークショップを開催した。

期 日：令和元年5月25日（土） 12:30～17:00

会 場：小ホール、研修室305、研修室401、リハーサル  
室A・B、練習室A・B

主 催：札幌市中文連演劇専門委員会

札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市中学校長会、札幌市PTA協議会、  
公益財団法人北海道教育文化協会

講 師：坂口順（即興組合）、弦巻啓太（弦巻楽団）、  
明逸人（ELEVEN NINES）、清水友陽（劇  
団清水企画）、櫻井幸絵（劇団千年王國）、櫻  
井ヒロ（振付家・ダンサー）、山本博康（中文  
連事務局）

参加料：無料

参加校：13校

参加者数：312人

##### ⑤第34回札幌市中文連演劇発表会

学校教育における芸術・文化活動を奨励する教育普及活動として中文連の演劇発表会を開催した。3日間にわたり市内中学14校の演劇部が日頃の成果を発表した。

期 日：令和元年8月6日（火）～8月8日（木）

会 場：小ホール

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市教育委員会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市PTA協議会、札幌市中学校長会、  
一般財団法人北海道教育文化協会

出演者数：370人

入場料：無料

入場者数：4,200人

#### ④ 将来の文化芸術活動を活性化させるための情報の収集・提供事業

##### ⑥第69回高文連石狩支部高校演劇発表大会

各参加校が日頃の練習成果を発表した。最優秀・優秀・優良・努力各賞、および創作脚本奨励賞・舞台技術賞を選定した。

**最優秀校：**札幌創成高等学校、札幌北斗高等学校、新篠津高等養護学校、立命館慶祥高等学校、北海道大麻高等学校

**創作脚本奨励賞：**札幌西高等学校演劇部、順毛美羽（札幌国際情報高等学校）

**舞台技術賞：**北海道石狩南高等学校

**期 日：**令和元年10月3日（木）～9日（水）

**会 場：**小ホール

**主 催：**北海道高等学校文化連盟石狩支部演劇専門部

**共 催：**札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

**出演者：**381人

**入場料：**300円

**入場者数：**4,779人

##### ⑦第14回北海道中学生演劇発表大会

道内5地区の代表校6校が公演し、最優秀校1校、優秀校2校を決定した。

**最優秀校：**札幌市立啓明中学校

**優秀校：**北海道登別明日中等教育学校

　　帯広市立帯広第四中学校

**期 日：**令和元年11月23日（土・祝）開会式 開式13:45

　　11月24日（日）発表大会 開演9:30

**会 場：**小ホール

**主 催：**北海道中学生演劇発表大会実行委員会

**共 催：**札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、株式会社北海道新聞社、公益財団法人北海道文化財団

**協 賛：**北海道銀行

**後 援：**北海道、北海道教育委員会、北海道中学校長会、札幌市、札幌市教育委員会、札幌市中学校長会、全国中学校文化連盟、札幌市中学校文化連盟、十勝中学校文化連盟、公益財団法人道銀文化財団

**出演者：**200人（6校）

**入場料：**無料

**入場者数：**1,600人

#### ④ 将来の文化芸術活動を活性化させるための情報の収集・提供事業

##### ①公立文化施設等とのネットワーク

- ・公立文化施設との情報交換、収集を通して、主催事業に反映させた。
- ・一般財団法人地域創造、文化庁等を通じて情報収集を行った。
- ・札幌市内の10劇場による「札幌劇場連絡会」での情報交換を行い、札幌市が主催する「札幌アートステージ」に参加した。

##### ②専門家集団との交流やメディアの活用

- ・主催事業を通して長年培われた芸術文化団体、アーティスト、地元企業やマスコミなどとの交流により、各分野の情報を収集し、事業企画に反映させた。
- ・主催事業の広報では、SNSやwebを活用し、提供的な幅を広げ、より簡便に情報が手元に届くよう展開した。

##### ③アンケートの実施

- ・主催事業の来場者、参加者に対しアンケートを実施し、満足度を調査するとともにニーズを把握し、企画に反映させた。

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

## 札幌市民芸術祭

札幌市民芸術祭は、札幌市の芸術文化の振興を目的に、音楽、演劇、舞踊、美術、文芸など幅広い分野における市民の創造・発表活動を積極的に推進するため、10の事業を実施している。札幌市長が委嘱する市内の芸術文化関係者のべ125名による実行委員・監事及び10部会の委員で実行委員会を構成し、教育文化会館事業部に事務局を置く。

昭和22年開催の「市民美術展」を端緒とし次第に分野を拡げ、昭和48年の「札幌市民芸術祭実行委員会」発足後はさらに対象、規模を拡大し、現在の形態に至っている。公演・発表事業への直接参加と鑑賞者としての参加を呼びかけ、毎年2万人以上の市民が参加している。

事業を推奨するために顕彰制度（※）を設け、特に優れた公演や作品を発表した個人・団体には「札幌市民芸術祭大賞」「札幌市民芸術祭奨励賞」を贈呈しており、令和元年度は個人・団体合わせて43組を表彰した。

（※マンドリン音楽祭、札幌市民吹奏楽祭を除く8事業）

### ①札幌市民劇場

札幌を拠点に音楽、舞踊、演劇、伝統芸能などの舞台芸術活動を行う個人または団体の公演やワークショップの企画を公募し、「札幌市民劇場」として開催した。採用団体には、助成金の交付、広報活動への協力などをを行い、市民の舞台芸術活動を支援した。



期日：令和元年4月～令和2年3月

会場：札幌市内各会場

主催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、  
公益財団法人札幌市芸術文化財団

公演数：計25公演 協賛公演2公演

出演者数：計738人

入場者数：計7,609人

### 〈令和元年度札幌市民劇場公演一覧〉

公演No.	公演名	分野	開催日	会場
1450	師籍四十周年記念 第八回之恵の会	伝統芸能	5月12日（日） 11:00	札幌市教育文化会館（小）
1451	Vereda del Flamenco～フラメンコの小径～	舞踊	6月1日（土） 17:00	札幌市教育文化会館（小）
1452	菅原邦楽研究室定期演奏会 第30回記念公演	伝統芸能	6月2日（日） 13:00	札幌コンサートホール（小）
1453	コール・アコルデ 第2回演奏会	音楽	6月8日（土） 14:00	札幌サンプラザ コンサートホール
1454	50th Anniversary 落合バレエスタジオ バレエコンサート2019	舞踊	8月7日（水） 18:00	札幌市教育文化会館（大）
1455	札幌100交響楽団 第25回定期演奏会～30周年記念演奏会～	音楽	8月11日（日・祝） 18:00	札幌文化芸術劇場
1456	中嶋健太郎ピアノリサイタル	音楽	8月20日（火） 19:00	ふきのとうホール
1457	立花雅和フルートリサイタル Vol.6～イタリア～	音楽	9月12日（木） 19:00	ザ・ルーテルホール
1458	サッポロ・ダンスポート・プロジェクト2019	舞踊	9月15日（日） 19:00 16日（月・祝） 14:00	扇谷記念スタジオ シアターZOO
1459	八條美奈子フルートリサイタル	音楽	9月19日（木） 19:00	札幌コンサートホール（小）
1460	Viva!! Ocarina 北海道の仲間たちによる演奏	音楽	9月28日（土） 13:00	札幌コンサートホール（小）
1461	陶内麻友美ソプラノリサイタル G.Fr.ヘンデル「ルクレツィア」	音楽	9月28日（土） 17:00	ザ・ルーテルホール
1462	北海道日本歌曲研究会 創立15周年記念演奏会「日本の歌百年 その4」	音楽	10月11日（金） 18:00	札幌市教育文化会館（小）
1463	札幌mommy's ブラス 第12回定期演奏会	音楽	10月14日（月・祝） 14:00	札幌市教育文化会館（大）
1464	第6回 北海道の作曲家展	音楽	10月13日（日） 13:00	ザ・ルーテルホール
1465	松木幸夫ギターリサイタル	音楽	10月17日（木） 19:00	渡辺淳一文学館
1466	創立50周年記念 第20回女声合唱団 ぐるーぶ・たんぽぽ演奏会～ねがい～	音楽	9月20日（金） 13:30	札幌市教育文化会館（小）
1467	札幌管楽アリストン・10周年記念コンサート	音楽	11月17日（日） 17:00	札幌コンサートホール（小）
1468	Fusion of Music vol.3	音楽	12月8日（日） 15:00	札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ
1469	土井泰志ピアノリサイタル～「幼子イエスに注ぐ20の眼差し」全曲演奏会	音楽	12月22日（日） 17:30	ふきのとうホール
1470	森愛雅&山田エリナ Flute Duo Concert Vol.2～オペラの世界～	音楽	1月11日（土） 15:00	渡辺淳一文学館
1471	クレシェンテ・ウインド・オーケストラ 第5回定期演奏会	音楽	2月2日（日） 15:00	札幌コンサートホール（大）
1472	高橋節子リサイタル～シューマンと世纪末ウィーンの歌曲～（※3）	音楽	3月1日（日） 14:00	ふきのとうホール
1473	ウィンドアンサンブル ドゥ・ノール 第30回定期演奏会（※3）	音楽	3月7日（土） 18:30	札幌コンサートホール（大）
1474	「まほろば」 作：蓬萊竜太	演劇	3月20日（金・祝）～22日（日） 全3回公演	生活支援型文化施設 コンカリーニョ
協賛	田中則子リサイタル 80歳の軌跡 私が遺したかった歌たち～言葉のむこうから～	音楽	7月27日（土） 13:30	ふきのとうホール
協賛	人形の家（※3）	演劇	3月5日（木）～8日（日） 全6公演	扇谷記念スタジオ シアターZOO

※1 令和2年1～3月開催の市民劇場公演は令和2年度の審査対象   ※2 (大)：大ホール、(小)：小ホール   ※3 中止又は延期

## ②マンドリン音楽祭

札幌市内で活動するマンドリン団体が一堂に集まり、日頃の成果を披露する演奏会を開催した。

重奏の部、学生団体合奏の部、学生団体と社会人団体合同合奏の部の3部構成で、多彩なプログラムを展開した。開演前のプレコンサートや楽器展示も行い、マンドリンの魅力を市民に紹介した。



期 日：令和元年5月26日（日） 開演13:30

会 場：大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、  
公益財団法人札幌市芸術文化財団

出演者数：195人 [重奏2組（6人）、合奏12団体（184人）、プレコンサート5人]

入場料：無料

入場者数：1,193人

## ③ギター音楽祭

オーディションにより選抜されたクラシックギタリストが競演する演奏会を開催した。独奏・重奏・合奏部門で、小学生から一般まで幅広い年齢の市民が参加した。

ゲストによる演奏や開演前のプレコンサートも行い、来場者の関心を高めた。



期 日：オーディション

令和元年7月21日（日） 13:30～16:57

音楽祭

令和元年9月8日（日） 開演13:30

会 場：小ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、  
公益財団法人札幌市芸術文化財団

出演者数：オーディション 35人

[独奏31人、重奏4人（2組）]

音楽祭 88人

[独奏12人、重奏2人（1組）、合奏68人（5団体）、ゲスト演奏1人、プレコンサート5人]

入場料：無料

入場者数：444人

## ④市民合唱祭

秋の合唱祭として市民に親しまれ、約3,000人の出演者が集い、熱気あふれる合唱祭を開催した。第1部は一般・職場・学生などのコーラスグループ、第2部はPTAなどのコーラスグループを対象に開催した。



期 日：第1部 令和元年10月20日（日） 開演10:00  
第2部 令和元年10月19日（土） 開演12:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、  
公益財団法人札幌市芸術文化財団

出演者数：第1部 1,996人（80団体）

第2部 962人（47団体） 計2,958人

入場料：無料

入場者数：2,950人（2日間）

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### ⑤さっぽろ市民文芸

随筆、小説、詩、評論、短歌、俳句、川柳、児童文学、戯曲・脚本の9部門で市民の文芸作品を公募し、優秀作品を掲載した総合文芸誌「さっぽろ市民文芸第36号」を刊行した。

併せて、優秀作品の表彰や記念講演のほか、作品選考委員と参加者が懇談し交流を深める「さっぽろ市民文芸の集い」を開催した。



刊 行：令和元年10月25日（金）

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、  
公益財団法人札幌市芸術文化財団

応募者数：延べ297人

掲載数：97点（随筆16、小説7、詩14、評論1、短歌  
19、俳句24、川柳12、児童文学4、戯曲・脚  
本0）

発行数：900部（価格：本体1,200円+税）

取 扱：教文プレイガイド、紀伊國屋書店市内各店、  
弘栄堂書店、コーチャンフォー市内各店、三  
省堂書店札幌店、ジュンク堂書店札幌店、北  
海道文学館

#### 【さっぽろ市民文芸の集い】



日 時：令和元年11月23日（土・祝） 開始14:00

会 場：3階各研修室

講 演：「深沢七郎『笛吹川』を読む」

講 師：澤田展人

入場料：無料

入場者数：92人

#### ⑥新人音楽会

札幌市を中心に活動し、将来の活躍が期待される若手のクラシック音楽家を対象に、ピアノ、声楽、管弦打楽器、作曲の4部門でオーディションを行い、選抜された出演者による優秀な演奏・作品の演奏会を開催した。



期 日：オーディション

ピアノ部門

令和元年9月17日（火） 10:30～14:15

声楽部門

令和元年9月17日（火） 16:00～16:35

管弦打楽器部門

令和元年9月18日（水） 10:30～14:15

音楽会

令和元年11月10日（日） 開演13:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、  
公益財団法人札幌市芸術文化財団

参加者数：オーディション 49人

[ピアノ部門19人、声楽部門8人、管弦打樂器部門20人、作曲部門2人（譜面審査）]

音楽会 19人

[ピアノ部門7人、声楽部門3人、管弦打樂器部門7人、作曲部門2人]

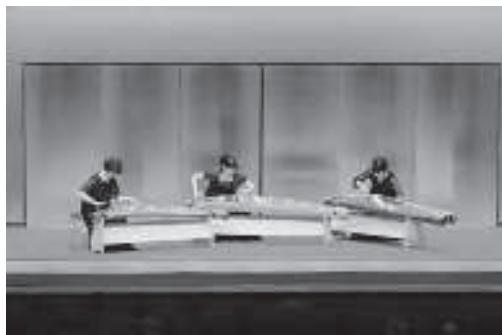
入場料：無料

入場者数：オーディション 91人

音楽会 474人

## ⑦邦楽演奏会

三曲（箏・三絃・尺八）による独奏、合奏の演奏会を開催した。出演者は札幌市を中心に活動する邦楽演奏家を対象にオーディションを実施して決定した。



期 日：オーディション

令和元年8月11日(日・祝) 14:00～15:40

演奏会

令和元年11月17日（日）開演13:30

会 場：小ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、

公益財団法人札幌市芸術文化財団

出演者数：オーディション 12人

[独奏7人、合奏5人（2組）]

演奏会 12人

[独奏7人、合奏5人（2組）]

入場料：無料

入場者数：274人

## ⑧市民美術・書道展

市民による美術（油彩画、水彩画、日本画、版画）と書道（漢字、かな、近代詩文書、墨象、篆刻、刻字）の作品の展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と作品の講評会も実施し、出品者・来場者の理解を深めた。



期 日：令和元年12月4日（水）～8日（日）

5日間 10:00～17:00（8日は16:00まで）

会 場：札幌市民ギャラリー

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、

公益財団法人札幌市芸術文化財団

応募者数：146人

出展数：146点（美術77点、書道69点）

入場料：無料

入場者数：770人

## ⑨札幌市民吹奏楽祭

市内の小学校、中学校、高校、大学、職場・一般の吹奏楽団が一堂に集まり、日頃の成果を発表する演奏会を開催し、幅広い演奏交流を通じ吹奏楽の魅力を紹介した。



期 日：令和2年1月25日（土）開演10:30

令和2年1月26日（日）開演10:30

会 場：大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、

公益財団法人札幌市芸術文化財団

出演者数：2日間計2,248人（70団体）

入場料：前売800円、当日1,000円

入場者数：3,526人（2日間）

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### ⑩市民写真展

市民が撮影した作品を公募し、写真の多様な世界を紹介する展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と作品講評会を実施し、出品者・来場者の理解を深めた。



期 日：令和2年2月5日(水)～11日(火・祝) 7日間  
10:00～17:00 (11日は16:00まで)

会 場：4階ギャラリー

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、  
公益財団法人札幌市芸術文化財団

応募者数：94人

出品数：応募249点、展示139点

入場料：無料

入場者数：展覧会 526人  
講評会 55人

#### 令和元年度受賞者一覧

##### 札幌市民芸術祭大賞（10組）

札幌市民劇場	札幌洋舞連盟（ダンス・バレエ）
	陣内 麻友美（ソプラノ）
	札幌管楽ゾリストン（吹奏楽）
新人音楽会	西岡 舞香（ピアノ）
	佐川 彩名（フルート）
邦楽演奏会	河原 真奈美（箏独奏）
市民合唱祭第1部	札幌山の手高等学校合唱部
市民美術・書道展	竹鼻 捷子（油彩画）
	浅野 光遙（漢字）
市民写真展	荒川 一恵

##### 札幌市民芸術祭奨励賞（33組）

札幌市民劇場	西川流 之恵の会（日本舞踊）
	菅原邦楽研究室（邦楽）
	立花 雅和（フルート）
	micelle（ミセル）（ダンス）
	北海道作曲家協会
新人音楽会	仲鉢 莉奈（ピアノ）
	福永 亜実（トランペット）
	榎林 彩花（作曲）
邦楽演奏会	三浦 育子（尺八独奏）
	鈴木 紗子・松谷 薫（箏合奏）
ギター音楽祭	西岡 樹希（独奏）
市民合唱祭第1部	コール・クク
	札幌大谷フラウエンコール
市民合唱祭第2部	ひまわり会
	宮の丘混声合唱団
さっぽろ市民文芸	斎藤 紅香（随筆）
	巴山 はる美（随筆）
	藤 わかな（随筆）
	守谷 一明（小説）
	森江 蘭（小説）
	久坂 浩二（詩）
	まちだ ひろし（詩）
	坂倉 恵美子（短歌）
	田原 和之（俳句）
	西村 清美（俳句）
市民美術・書道展	藤林 正則（川柳）
	埴渕 勝美（油彩画）
	安田 利子（油彩画）
	木根田 かのん（水彩画）
	鎌田 裕子（近代詩文書）
	松原 桜花（近代詩文書）
	市民写真展
市民写真展	朝日 美幸
	山神 幸子

## 広 報 活 動

### ①ホームページによる広報

主催事業、市民芸術祭事業、ホール催し物案内、施設貸出し案内など教育文化会館に関する最新情報を網羅する会館ホームページを運営した。

令和元年度アクセス数：641,432件

### ②情報誌の編集、発行

主催事業、市民芸術祭事業の情報を掲載した情報誌及びさまざまな芸術文化をジャンル別に解説する告知ペーパーを発行した。

#### 形態・部数

情報誌「楽」 年3回 15,000部発行

告知ペーパー「act」 年2回 10,000部発行



### (2) 教文☆ナビ「教文ピアノ弾き比べ体験！& ほっとキャンドル2020」

期 日：令和2年2月11日（火・祝） 14:00～15:30

会 場：大ホール及び玄関アプローチ付近

参加料：無料

参加者数：102人

### ③メディアを通じた情報提供及び広告等

新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネット媒体など様々なメディアへの情報提供を行い、施設や事業について市民に広報するほか、マスコミ各社と事業提携を図り、主催事業の告知を新聞、テレビ等を活用しPRした。

### ④教文☆ナビ

会館に対する市民の关心や親しみを喚起することを目的とし、施設の機能を活用した体験型事業を行った。また、空き施設の有効活用やウォームシェアへの取り組みも兼ねて、雪まつり期間中など年間2回実施した。



### (1) 教文☆ナビ「舞台のおしごと体験!! ～ステージのウラ側、お見せします～」

期 日：令和2年1月10日（金） 14:00～15:00

会 場：大ホール

参加料：無料

参加者数：30人

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### 市民ギャラリー事業

##### ①市民ギャラリー美術映画会

気軽にアートの世界に親しんでいただくために、昭和59年から毎年実施しており、今年度は上半期にDVD美術大全集「華麗なる美の殿堂 世界の美術館」シリーズ、下半期には「新日曜美術館 日本の美術」シリーズを上映した。



期 日：平成31年4月10日（水）、令和元年5月16日（木）、6月26日（水）、7月18日（木）、8月16日（金）、9月19日（木）、10月2日（水）、令和2年1月11日（土）、2月12日（水）  
※3月12日（木）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止  
開場13:30 開演14:00

会 場：展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：

- |              |   |     |
|--------------|---|-----|
| (1) 4月10日（水） | 華麗なる美の殿堂 世界の美術館<br>アカデミア美術館                             | 71人 |
| (2) 5月16日（木） | 華麗なる美の殿堂 世界の美術館<br>ドレスデン絵画館                             | 67人 |
| (3) 6月26日（水） | 華麗なる美の殿堂 世界の美術館<br>アルテ・ピナコテーク/<br>ノイエ・ピナコテーク            | 73人 |
| (4) 7月18日（木） | 華麗なる美の殿堂 世界の美術館<br>ナショナル・ギャラリー                          | 78人 |
| (5) 8月16日（金） | 華麗なる美の殿堂 世界の美術館<br>アムステルダム国立美術館/<br>ゴッホ美術館/クレラー・ミュラー美術館 | 51人 |
| (6) 9月19日（木） |   |     |

華麗なる美の殿堂 世界の美術館

カイロ博物館

67人

(7) 10月2日（水）

新日曜美術館 日本の美術

雪舟 躍動する水墨画

57人

(8) 1月11日（土）

新日曜美術館 日本の美術

長谷川等伯 戦国絵師 天下一への道 70人

(9) 2月12日（水）

新日曜美術館 日本の美術

本阿弥光悦 江戸のアートディレクター 60人

(10) 3月12日（木）※中止

新日曜美術館 日本の美術

狩野探幽 江戸の天才絵師

入場料：無料

入場者数：延べ594人

##### ②教文13丁目笑劇一座出張公演

～蕭 冷話願念!?一座はいつでも

アツゥ～アツゥ～！～

市民参加型喜劇事業の発表の場として喜劇公演を開催した。10年目を迎えた今回は、展示ホールにて一座の歴史を振り返るパネル展も併催。また、座員らの脚本によるオリジナル喜劇、提携アーティスト・パフォーマーによる大道芸、音楽演奏などバラエティに富んだ演目により、地域に「親しみやすい市民ギャラリー」をアピールした。



期 日：令和元年7月15日（月・祝） 11:00～16:30

会 場：第4～5展示室、展示ホール1～2

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

協 力：市民ギャラリーサポート隊、札幌市教育文化会館

入場料：無料

出 演：教文13丁目笑劇一座とその仲間たち

入場者数：93人

### ③カルチャーナイト2019

#### ～消えた名画をさがせ!?～

札幌全域で公共施設や文化施設などを夜間開放し、市民が地域の文化を楽しむ「カルチャーナイト」に參加した。

市民ギャラリーならではの謎解きイベントを実施し、施設の認知度向上と新規層の来館を促進した。



期 日：令和元年7月19日（金） 15:00～19:00

会 場：ロビー、第5展示室、展示ホール1～2、  
予備展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

入場料：無料

参加人数：191人

### ④市民ギャラリーウークショップ

市民の幅広い芸術文化活動の育成と新規来館者層の拡大を目的に、市民ギャラリーで展覧会を開催する団体と協力し、初心者や子どもでも気軽に参加できる様々なワークショップを開催した。

#### （1）陶芸体験教室



期 日：令和元年7月19日（金） 10:30～12:30  
13:30～15:30

令和元年7月20日（土） 10:30～12:30

令和元年7月21日（日） 10:30～12:30

会 場：第3展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

北海道陶芸協会

体験料：1,900円（材料費込）

参加人数：150人

#### （2）夏休みおえかきワークショップ&

#### おえかきワンダーランド【ミニ】



期 日：令和元年8月12日（月・休）～14日（水）

10:00～16:00

会 場：第1～2展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

内 容：①おえかきバッグ 体験料500円

②オリジナルカンバッジ〃 300円

入場者数：1,160人（内ワークショップ参加者140人）

#### （3）七宝体験教室



期 日：令和元年8月24日（土） 10:30～12:30

13:30～15:30

会 場：第3展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

北海道七宝作家協会

体験料：700円（材料費込）

参加人数：39人

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### (4) 冬休みおえかきワークショップ



期 日：令和2年1月13日（月・祝） 10:15～12:00  
13:00～15:00

会 場：第5展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

内 容：①マグカップにおえかき 体験料700円

②小皿におえかき “ 500円

③オリジナル缶バッジをつくろう “ 300円

参加者数：110人

#### ⑤市民ギャラリー手づくり作品市場

地域の賑わいを創出する目的で、市民ギャラリーロビーを会場に、絵画や工芸、手芸品など市民による手づくり作品の展示及び販売を行った。



期 日：令和元年8月17日（土）～18日（日）

10:00～15:00

会 場：ロビー

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

出店数：26店舗

出店料：無料

参加者数：1,216人

#### ⑥市民ギャラリーコンサート

札幌市民芸術祭実行委員会主催の「新人音楽会」で入賞した演奏家や札幌を中心に活躍する演奏家により、絵画作品に囲まれた空間で、アーティストとの交流や生演奏の魅力など広く芸術に触れ親しんでいただく機会を提供した。



期 日：令和元年12月7日（土） 開演14:00

会 場：第1展示室

※令和元年度札幌市民芸術祭

第72回市民美術・書道展会場内

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

協 力：札幌市民芸術祭実行委員会

市民ギャラリーサポート隊

入場料：無料

出 演：徳田貴子（ピアノ）、北濱佑麻（ピアノ）

曲 目：ラプソディー・イン・ブルーほか

参加者数：253人

**⑦子ども映画会**

学校の長期休暇に合わせ、子どもたちがアートに興味を持つ契機となるようなアニメーション作品の上映を行った。

**(1) 冬休み子ども映画会**

期 日：令和2年1月12日（日） 開演10:30

会 場：第5展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：長くつ下のピッピ

入場料：無料

入場者数：104人

**(2) 春休み子ども映画会**

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

期 日：令和2年3月28日（土） 開演10:30

会 場：第5展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：ピーターパン

入場料：無料

入場者数：—

**⑧第48回札幌文化団体協議会フェスティバル****展示部門**

札幌市の芸術・文化の振興を目的に、札幌文化団体協議会との共催で、市民による絵画、生け花等の作品展示と幅広い分野のワークショップを開催した。



期 日：令和元年8月16日(金)～18日(日) 全3日間

会 場：第1～2展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

札幌文化団体協議会

ワークショップ：水彩画、書道、茶道

入場料：無料（ワークショップは無料～500円）

入場者数：842人（内ワークショップ参加者300人）

**⑨第63回札幌市中学校美術・書道展**

市内中学校の文化活動の健全な発展を図るため、授業の中で制作した美術作品と書道作品を一堂に展示し、作品を通じ広く市民へ中学校の美術教育の取り組みを紹介した。



期 日：令和元年11月13日(水)～17日(日) 全5日間

会 場：第1～5展示室、展示ホール1～2

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

札幌市中学校文化連盟

入場料：無料

入場者数：5,484人

参加学校数：美術部門87校、書道部門65校

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### ⑩100万人のクラシックライブ×東地区クリスマスコンサート

##### ～クラシックライブ2019～

地元町内会との連携事業としてコンサートを開催、  
芸術文化の振興と地域住民の交流を深めた。

期 日：令和元年12月20日（金） 開演16:00

会 場：第1展示室

主 催：中央区東地区連合町内会

共 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

中央区東まちづくりセンター

入場料：無料

出 演：香田早智（ヴァイオリン）、大久保規子（ピアノ）

入場者数：110人

#### ⑪札幌圏大学生合同写真展 EX 17th

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

札幌市写真ライブラリー閉館後の写真文化の振興を  
図ることを目的に、札幌近郊の各大学写真部が集まる  
合同写真展を企画した。

期 日：令和2年3月4日（水）～8日（日） 全5日間

会 場：第4～5展示室、展示ホール1～2

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

札幌圏大学生合同写真展 EX

入場料：無料

入場者数：—